

令和7年第3回保土ヶ谷区区づくり推進横浜市会議員会議

令和7年9月5日（金） 9：30～

保土ヶ谷区役所 地下会議室

次 第

議 題



保土ヶ谷区マスコット ほどびー

- 1 令和6年度保土ヶ谷区個性ある区づくり推進費等執行実績について
- 2 令和7年度保土ヶ谷区個性ある区づくり推進費等執行状況について
 - 2－1 区制100周年事業
 - 2－2 輝けシニア！2025事業
 - 2－3 地域におけるデジタル活用推進事業
- 3 令和8年度保土ヶ谷区予算編成の考え方について
- 4 その他

- 保土ヶ谷区役所レイアウト変更後 業務開始予定日
戸籍課（本館1階） 10月20日（月）



GREEN×EXPO 2027

YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

保土ヶ谷区は2027年に区制100周年を迎えます

令和 6 年度保土ヶ谷区
個性ある区づくり推進費等
執行実績

令和 7 年 9 月 5 日
保土ヶ谷区

《目次》

1	令和6年度個性ある区づくり推進費 執行総括表	1
2	令和6年度個性ある区づくり推進費 執行内訳	1
(1)	自主企画事業費 施策分野別執行実績	1
(2)	自主企画事業費 事業別執行実績	2
(3)	統合事務事業費 執行実績	18
(4)	区庁舎・区民利用施設管理費 執行実績	20

1 令和6年度個性ある区づくり推進費 執行総括表

(単位：円)

区分	予算額	現計予算額	決算額	差引	差引の主な理由
自主企画事業費 (33事業)	100,227,000	100,227,000	97,346,168	2,880,832	○災害対策推進事業において、啓発物品やツールの作成方法の見直しによる減等(1,395,958) ○地域の担い手育み事業において、区民企画型講座申請数減による減等(1,080,657)
統合事務事業費	42,296,000	42,296,000	41,182,479	1,113,521	○広報よこはま発行事業において広報誌印刷入札の残等(439,948)
区庁舎・区民利用施管理費	577,343,000	581,132,000	580,687,962	444,038	○国際交流ラウンジ委託料入札残(634,946)
合計	719,866,000	723,655,000	719,216,609	4,438,391	

2 令和6年度個性ある区づくり推進費執行内訳

(1) 自主企画事業費 施策分野別執行実績

(単位：円)

施策分野	予算額	決算額	差引	主な事業・主な取組
1 子どもから高齢者まで誰もが健康やかに暮らせるまちづくり	21,437,000	19,573,657	1,863,343	【ほ도가やhappy 子育て～妊娠期からの安心サポート～】(2ページ) 地域で孤立せず、人とつながる子育てができるよう、地域や関係機関と連携し、妊娠期から学齢期まで切れ目なく子育てをサポートする事業を実施 【こどもが主役！地域の魅力体験事業～みんなで育む元気ながやっこ～】(3ページ) 未来を担う子どもたちが健康やかに成長できる地域環境の実現のため、地域の人同士が交流する場をつくり、お互いに関心を持つきっかけとなる事業を実施
2 暮らしの安全・安心の確保	20,952,000	20,297,574	654,426	【災害対策推進事業】(7ページ) 地域における自助・共助推進のための啓発活動や区災害対策本部、地域防災拠点及び風水害時における避難場所等の機能強化推進 【地域防犯力向上事業】(8ページ) 地域における防犯活動の支援や警察等と連携した啓発活動を実施
3 つながり・支えあいの推進	22,957,000	19,446,943	3,510,057	【保土ヶ谷ほっとなまちづくり推進事業】(9ページ) ほっとなまちづくり推進会議や子どもたちの参加を促進するためのワークショップ等を開催 【地域におけるデジタル化推進事業】(12ページ) 研修会や情報発信等を通して、地域活動におけるデジタルの活用に対する支援を実施
4 魅力と賑わいのあるまちづくり	20,189,000	18,611,219	1,577,781	【区制100周年ブースター事業】(13ページ) 令和9年度の区制100周年に向けて、区の魅力発信や機運醸成のための事業を実施 【花薫るきれいな街ほ도가や事業】(14ページ) 区民・企業とのパートナーシップの強化や国際園芸博覧会との連携により「ほ도가や花憲章」に基づいた、花と緑あふれる街づくりを推進
5 信頼される区役所づくり	14,692,000	19,416,775	△ 4,724,775	【区役所サービス向上・環境改善事業】(17ページ) 安心して快適に利用できる施設環境の整備・改善を実施
合計	100,227,000	97,346,168	2,880,832	

(2) 自主企画事業費 事業別執行実績

(単位：円)

I 子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり

【19, 573, 657円】

誰もが住み慣れたまちでいきいきと暮らせるよう、地域と連携した子育て支援や地域資源を生かしたこどもの体験・交流の場の提供、高齢者・障害のある方への支援、スポーツ振興などに取り組みました。

事業名	事業内容
1 ほどがや happy 子育て ～妊娠期からの安心サ ポート～ 《こども家庭支援課》 【予算：5,898,000】 【決算：5,517,782】	<p>養育者が楽しく安心して子育てできるよう、妊娠期から学齢期までトータルで子育て世帯やこども達を支援する事業を実施しました。実施にあたっては地域の方々や子育て関係機関と連携しながら進めています。</p> <p>1 地域と連携した子育て支援</p> <p>(1) 地域赤ちゃん教室の開催 14 会場で各 11 回開催 延べ 1,279 人</p> <p>(2) 子育てお役立ち情報の発信（子育て支援マップの配布、乳幼児健診時の待ち時間を利用した子育て関連情報の提供等） 6,000 部配布 63 回実施</p> <p>(3) 地域子育て支援連絡会の開催 ・全体会：3 月 104 人参加 ・地区別連絡会：7 地区延べ 291 人参加</p> <p>(4) ほどがやこどもニコニコフェスタの開催 ア プレイベント（9 月）373 人参加 イ ほどがやこどもニコニコフェスタ（10 月）418 人参加</p> <p>2 保育所による妊娠期・未就学児親子の支援</p> <p>(1) 保育士がイベントでこどもと遊び、子育て支援情報を提供する「子育て応援隊」を開催（6・3 月 計 2 回、啓発グッズ配布数 207 組）</p> <p>(2) 妊婦や未就学児親子を対象に育児相談や園庭開放、絵本の貸出（通年）</p> <p>(3) 親子向けイベント「ほがらか広場」や子育てサロンでの「ほがらか育児講座」の開催 ア ほがらか広場（10 月） 参加親子 75 組、参加施設 30 施設 イ ほがらか育児講座 6 回 41 組</p> <p>(4) 親子で楽しめる芸術鑑賞イベントの開催 「泣いても大丈夫！コンサート」開催 （9 月 323 人参加、啓発グッズ配布数 150 組）</p> <p>3 地域と連携した放課後事業</p> <p>(1) 放課後の居場所づくりを行っている団体（NPO 法人や放課後キッズクラブなど）のネットワーク会議の開催（4 回）</p> <p>(2) 各団体の活動を周知するためのHP作成（令和 7 年 2 月 5 日公開）</p> <p>(3) 放課後児童健全育成事業所（放課後キッズクラブ等）への学習支援アドバイザー紹介やプログラム等の運営支援（学習支援：7 クラブで 141 回、延べ 3,106 名参加）</p>





地域赤ちゃん教室



芸術鑑賞イベント

<p>2 こどもを守ろう！地域子育てつながり事業</p> <p>《こども家庭支援課》</p> <p>【予算：1,795,000】</p> <p>【決算：1,032,624】</p>	<p>こども虐待防止について広く区民に関心を持っていただくとともに、子育て支援に関わる関係機関や地域との連携を強化し、地域の見守りの力を高めます。また、孤立しやすいひとり親の養育者について、貧困対策や女性の自立のための支援を行い、安定した生活につなげます。</p> <p>1 児童虐待防止啓発活動の実施</p> <p>(1) ほどがや花フェスタ（5月）や区民まつり（10月）での啓発</p> <p>(2) 児童虐待防止推進月間（11月）に、区庁舎をオレンジリボンで装飾</p> <p>(3) 子ども向け啓発チラシを区内の小学校に配布（11月 4,500部）</p> <p>(4) 区庁舎モニターで児童虐待防止啓発動画を放映（通年）</p> <p>2 要保護児童対策地域協議会実務者会議の開催</p> <p>(1) 地域関係機関との連携強化を目的とした実務者全体会議（6月）</p> <p>(2) エリア別会議（地域ケアプラザエリア別、全7回 参加者200人）</p> <p>3 女性のDV・離婚等のための弁護士相談の実施（年6回）16件</p>
<p>3 こどもが主役！地域の魅力体験事業～みんなで育む元気がやっこ～</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【予算：2,654,000】</p> <p>【決算：2,486,849】</p>	<p>未来を担うこどもたちが健やかに成長できる環境の実現を図るため、横浜国立大学や神奈川フィルハーモニー管弦楽団、横浜FCとの連携事業や区内の貴重な水田を使用した事業など、地域の資源を活用したこども向け事業を実施しました。</p> <p>また、大学生や地域のボランティアに事業の運営を担ってもらうことで、参加児童との世代間交流を促進しました。</p> <p>1 横浜国立大学と連携した体験学習（通年）</p> <p>(1) 国大の教員による小中学生を対象とした体験教室の開催 夏期16回 延237人、冬期7回 延83人</p> <p>(2) 国大生の企画・運営による小学生を対象とした体験学習の実施 区内小学生向け：年間7回 79人、小学校単位：5校 延570人</p> <p>2 ほどがや☆元気村 水田を活用した農業体験等、年間13回 40人</p> <p>3 子ども音楽体験</p> <p>(1) 区内を拠点とする神奈川フィルハーモニー管弦楽団と連携した 区内中学校等での音楽体験の実施（3校）</p> <p>新井中学校でのワークショップ</p> <p>4 横浜FCと連携したサッカー体験教室を開催（6月2日、50人）</p> <p>5 子ども会育成者研修の実施（通年）</p>
<p>4 知ってつながる、障害児地域交流推進事業</p> <p>《こども家庭支援課》</p> <p>【予算：260,000】</p> <p>【決算：225,486】</p>	<p>障害児が本人の特性やライフステージに応じて充実した地域生活を送れるような場を提供するとともに、区民に対し「知ってつながる」をテーマに啓発講座を開催し、障害と障害児への理解を深める機会を作ります。</p> <p>1 長期休み期間プログラムに対する支援</p> <p>(1) 地域ケアプラザや地域活動ホーム等が実施主体となる長期休み期間の地域交流・啓発講座の開催（年2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年7月28日（日）10：00～12：00 「運動会だよ！全員集合！」参加者26名 ・令和7年3月23日（日）10：00～12：00 「ボッチャを楽しもう」参加者22名 <p>2 区ホームページや関係機関等の既存媒体を活用した啓発の強化（通年）</p>

<p>5 障害者いきいき地域生活支援事業</p> <p>《高齢・障害支援課》</p> <p>【予算：806,000】</p> <p>【決算：766,121】</p>	<p>障害のある人もない人も、住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、障害者支援機関が課題解決に向けて話し合う保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会の円滑な運営を支援しました。</p> <p>また、障害者のさらなる社会参加を進めるため、障害者施設の自主製品の販路拡大や受注機会確保に向けたサポートを行いました。</p> <p>1 障害者の地域生活支援</p> <p>(1) 自立支援協議会の活動・運営支援（通年）</p> <p>(2) 区役所販売や出張販売会など自主製品の販売促進の支援（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イオン天王町店での出張販売の実施（通年・月1回） ・星川駅前での出張販売会「星川駅前マルシェ」の開催（5月22～24日、10月21～25日） ・西谷浄水場での出張販売の実施（6月26日、9月25日、1月29日） <p>出張販売会の様子 （イオン天王町店）</p> 
<p>6 輝けシニア！2025事業</p> <p>《高齢・障害支援課》</p> <p>【予算：1,145,000】</p> <p>【決算：932,929】</p>	<p>高齢者が可能な限り地域で自立した生活が送れるよう、その人の状態に応じた健康づくり・介護予防及び社会参加等を支援するとともに、本人・家族及び地域の支え合いや介護、医療、関係機関の連携を進めました。</p> <p>1 きらり☆シニア事業</p> <p>(1) 住民主体の健康活動グループ「きらり☆シニア塾」啓発リーフレットの作成（3月）、新規団体の募集・活動支援の実施（通年）</p> <p>(2) 「わがまち保土ヶ谷体操」普及カードの区民まつり等での配布（10月）</p> <p>2 老人クラブ支援（共催事業）</p> <p>(1) ことぶき大学（7月25日）、かがやき作品展（10月25日～29日）、かがやき囲碁・将棋大会（1月29日）の開催</p> <p>3 認知症高齢者等の支援</p> <p>(1) 認知症サポーター養成講座の開催（随時）</p> <p>(2) 区民への認知症に対する理解、対応、見守りの普及啓発（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保土ヶ谷区認知症講演会の開催（9月25日） <p>4 地域包括ケアシステムの推進</p> <p>地域ケア会議従事者研修の開催（7月29日）</p>  <p>きらり☆シニア塾 啓発リーフレット</p>

<p>7 ほどがや歯科口腔保健推進事業</p> <p>《福祉保健課》</p> <p>【予算：2,541,000】</p> <p>【決算：2,465,201】</p>	<p>歯の生え始めからのむし歯予防、成人期以降の歯周病予防、そして、オーラルフレイル予防まで、生涯にわたって口腔内を健康に保っていくために世代に応じた手法により啓発しました。また、セルフケアと両輪となる歯科医院による専門的口腔ケアにつなげるため、歯科定期健診の受診に向けた取組を実施しました。</p> <p>1 セルフケア意識の向上に向けた普及啓発</p> <p>(1) わくわく親子健康フェスタの開催（6月16日 星天 qlay イベント 200名、6月30日 こども歯科医師体験 親子9組）</p> <p>(2) 歯っぴいいいきいき1歳児の開催（月1回 計54組109名）</p> <p>2 専門的口腔ケア（プロケア）受診の促進</p> <p>(1) ぴかぴかはじめての歯医者さん（乳幼児親子向け歯科医院受診促進イベント）の開催（9～12月 計86組）</p> <p>(2) 横浜国立大学学生向けオンライン講座（歯科医師による歯科受診の必要性に関する講座）（5月21日～6月21日 延べ500人）</p> <p>3 歯科口腔保健推進キャラクター「すみれちゃん」を活用した啓発（通年）</p> <div data-bbox="1149 514 1409 850">  <p>区歯科口腔保健PRキャラクター すみれちゃん</p> </div>
<p>8 ほどがや健康生活応援事業</p> <p>《福祉保健課》</p> <p>【予算：3,248,000】</p> <p>【決算：3,066,433】</p>	<p>「働き・子育て世代」（30～50代）を中心とした区民を対象に、健康につながる行動のきっかけづくりを行いました。また、各種イベントで健康に関する情報発信を行い、健康意識を高めていきました。</p> <p>1 保土ケ谷元気づくりプロジェクト</p> <p>(1) イベント等における HODO HOKO 歩幅体験の実施（8回）</p> <p>(2) HODO WALK・保土ケ谷まち歩きを開催（11月～2月 93人）</p> <p>2 ほどがや花フェスタ・区民まつり・国大学園祭など、各種イベントでの啓発（通年）</p> <div data-bbox="1112 1039 1409 1270">  <p>HODO HOKO 歩幅体験</p> </div>

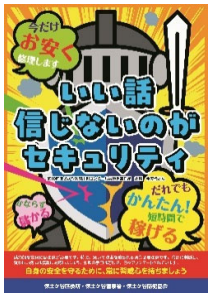


<p>9 スポーツの街ほどがや 推進事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【予算：3,090,000】</p> <p>【決算：3,080,232】</p>	<p>スポーツ推進委員や区スポーツ協会と連携して、年齢・性別問わず区民の誰もがスポーツに親しみ、交流できる環境づくりを推進しました。幅広い年代が参加できる大会の実施を通じて、区民の健康を維持し、スポーツへの関心を高めました。また、保土ケ谷区をホームタウンとして活動するプロスポーツチームである横浜FCとの協働により、まちの活性化を図りました。</p> <p>1 地域におけるスポーツ推進</p> <p>(1) 少年少女球技大会（7月13、14日、34チーム約500人）</p> <p>(2) グランドゴルフ決勝大会（11月10日、32チーム192人）</p> <p>(3) かるがもファミリーマラソン大会（2月16日、891人）</p> <p>(4) ほどがやスポーツ祭り（3月2日、延べ761人）</p> <p>2 横浜FCとの連携</p> <p>ほどがや区民DAYの開催（8月10日）</p> <p>選手の日保土ケ谷区長就任（2月19日）</p> <div data-bbox="1089 331 1421 579" data-label="Image"> </div> <p>かるがもファミリーマラソン</p> <div data-bbox="1094 674 1421 919" data-label="Image"> </div> <p>一日区長を務めた 岩武克弥選手</p>
--	---

Ⅱ 暮らしの安全・安心の確保

【20,297,574円】

誰もが安全に、安心して暮らせるよう、地域防災力の強化や将来の地域防災の担い手育成、災害時の体制強化などの災害対策を推進するほか、地域防犯力の向上、交通安全対策、食の安全などに取り組みました。

事業名	事業内容
10 災害対策推進事業 【20万区民の自助・共助による減災運動】 《総務課》 【予算：10,095,000】 【決算：8,699,042】	<p>区民の自助・共助の意識向上や地域の防災力強化を図るため、効果的な広報啓発や将来の地域防災の担い手育成等を行いました。</p> <p>また、区災害対策本部などの危機管理体制の強化に取り組みました。</p> <p>1 地域防災力の強化・地域防災の担い手育成</p> <p>(1) 地盤品質判定士等専門家による崖地所有者向けの相談会（2回）</p> <p>(2) 区内中学校向けの出前授業（9校 2,460名）</p> <p>(3) 事業者等との協働による多世代への啓発（通年）</p> <p>(4) 災害時ペット対策物品（一時飼育場所開設キット）配布（10拠点）</p> <p>(5) 在宅避難リーフレット等を活用した自助・共助の啓発（通年）</p> <p>(6) 防災講習会への講師派遣等による地域の防災活動の支援（通年）</p> <p>2 危機管理体制の強化</p> <p>(1) 災害時に備えた訓練・研修等による区本部体制の強化（通年）</p> <p>(2) 関係機関との連絡体制の構築（通年）</p> <p>(3) 区本部用資機材の整備（通年）</p> <p>(4) 河川水位警報システムなど防災関連システムの運用・保守管理（通年）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;"> 小学校向け出前授業 協定締結事業者等と連携した ドローン訓練 </p> <p>【差引理由】</p> <p>啓発物品やツールの作成方法を見直したため。</p>
11 交通安全対策事業 《地域振興課》 【予算：3,348,000】 【決算：3,203,865】	<p>交通安全運動や交通安全教育を実施して交通事故の防止を推進しました。</p> <p>1 交通安全教育・啓発</p> <p>(1) はまっ子交通安全教室の実施（16校）</p> <p>(2) 三世代交通安全教室の実施（2団体83名）</p> <p>(3) パンダマークの配布（189校）</p> <p>(4) ランドセルカバー等の啓発物品の配布 （反射材：1,445個 区内19校） （ランドセルカバー：1,407枚 区内19校＋特別支援学校2校）</p> <p>2 交通安全対策</p> <p>(1) スクールゾーン対策協議会の開催</p> <div style="text-align: right;">  <p>パンダマーク （歩道貼り付け用）</p> </div>

	<p>(全 23 校 隣接区 4 校含む)</p> <p>(2) 電柱巻標示や路面標示の設置 (新規電柱巻き 2 か所 路面標示補修 18 か所)</p> <p>3 自転車等放置防止対策 保土ケ谷・西谷・星川・和田町・上星川駅自転車等放置防止推進協議会に地区活動補助金の交付</p>
<p>12 地域防犯力向上事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【予算：5,702,000】</p> <p>【決算：6,790,398】</p>	<p>犯罪を防止し、安心・安全・快適なまちづくりを進めるため、警察、地域、関係団体と連携して地域の防犯力を向上させる取組を実施しました。</p> <p>1 地域防犯力の向上</p> <p>(1) 帷子番所（空き店舗を活用した防犯商店街）の活動支援（通年）</p> <p>(2) 防犯物品の配布や防犯川柳コンクールの開催による防犯啓発（通年）</p> <p>(3) こども 110 番あんしんの家支援（通年）</p> <p>2 防犯センターの運営（通年）</p> <p>【差引の主な理由】</p> <p>防犯川柳コンクール 防犯センターの施設修繕（照明 LED 化など）による増 最優秀作品ポスター</p> 
<p>13 暮らしの衛生サポート事業</p> <p>《生活衛生課》</p> <p>【予算：709,000】</p> <p>【決算：648,180】</p>	<p>生活衛生に関する最新情報や正しい知識についてわかりやすくお知らせし、区民の安全・安心な食と生活環境づくりを支援しました。</p> <p>1 暮らしの衛生サポート</p> <p>(1) 飲食店や区民への食中毒予防のための情報提供（通年）</p> <p>(2) 犬・猫の飼い主に対する適正飼育に関する情報提供（通年）</p>
<p>14 ほ도가やゼロカーボン推進事業</p> <p>《区政推進課・地域振興課》</p> <p>【予算：1,098,000】</p> <p>【決算：956,089】</p>	<p>2030 年度温室効果ガス排出削減目標の達成、2050 年の脱炭素化の実現を目指し、区民一人ひとりの環境意識を高め、温暖化防止や脱炭素化の啓発を行いました。</p> <p>1 脱炭素ライフスタイルの浸透に向けた啓発</p> <p>(1) 企業と連携したこども向けエコ教室の開催（2 回 7 月 参加者 22 人）</p> <p>(2) 公立保育園でのたねダンゴワークショップの開催（3 回 11 月 参加者約 100 人）</p> <p>(3) ほ도가やグリーンフェスティバルの開催（3 月）</p> <p>(4) 広報よこはまや SNS 等での情報発信・啓発（通年）</p>  <p>エコ教室の様子</p> <p>2 プラスチックや食品ロス削減に向けた啓発</p> <p>(1) 各種イベントや分別教室等での啓発実施 (国大学生寮、安心安全教室ほか 計 51 回)</p>  <p>国大多言語説明会</p>





Ⅲ つながり・支えあいの推進


【19, 446, 943円】

地域のつながり・支えあいの推進のため、地域の活動支援や担い手育成に取り組みます。また、保土ケ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）の推進と次期計画の策定準備を進めました。

事業名	事業内容
15 保土ケ谷ほっとなまちづくり推進事業 《福祉保健課》 【予算：1,574,000】 【決算：1,379,495】	<p>第4期保土ケ谷ほっとなまちづくり（区地域福祉保健計画）の推進や第5期計画策定に向け、ほっとなまちづくりフォーラムやこどもからの意見を聞くワークショップ等を行いました。</p> <p>また、各地域が抱える様々な課題に対し主体的に取り組を進められるよう、地区支援チームが支援しました。</p> <p>1 保土ケ谷ほっとなまちづくりの推進</p> <p>(1) ほっとなまちづくり推進会議の開催（6・9・12・2月）</p> <p>(2) ほっとなまちづくりフォーラムの開催（12月）</p> <p>(3) こどもワークショップの開催（7～8月）</p> <p>(4) 第5期計画策定に向けたデータ集の作成（4～12月）</p>  <p>第4期計画冊子</p>
16 自治会町内会支援事業 《地域振興課》 【予算：3,500,000】 【決算：3,200,784】	<p>地域活動の担い手である自治会町内会において、住民主体の活動が継続・安定的に行われるよう、自治会町内会の負担軽減に配慮しつつ支援を行いました。</p> <p>1 自治会町内会の負担軽減（配送ルートによる資料送付）（通年）</p> <p>2 自治会町内会感謝会の開催（2月26日）</p>  <p>自治会町内会感謝会</p>
17 市民活動支援事業 《地域振興課》 【予算：3,896,000】 【決算：3,619,400】	<p>地域で活動する区民や団体間の連携・協働を図り、まち全体の活性化を進めるため、市民活動・生涯学習活動の拠点となる市民活動センターの運営支援を行いました。</p> <p>1 市民活動センター「アワーズ」の運営支援（通年）</p> <p>(1) 人材育成や市民活動の連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほどがやサンプラプロジェクト（年35回） ・多世代交流イベント（9月） <p>(2) 相談・コーディネート</p> <p>(3) 場の提供・機材の貸出</p>  <p>ほどがやサンプラプロジェクト</p>

<p>18 区民会議との住み良いまちづくり協働事業</p> <p>《区政推進課》</p> <p>【予算：1,037,000】</p> <p>【決算：818,455】</p>	<p>「地域のつどい」、「50周年記念式典兼区民のつどい」の開催や、区民会議の活動を広く区民にお知らせするニュース「やまびこ」の発行などを、区民会議と協働により実施しました。</p> <p>1 区民会議の活動支援</p> <p>(1) 「地域のつどい」の開催（6月：6会場506人）</p> <p>(2) 「50周年記念式典兼区民のつどい」の開催（11月）</p> <p>(3) 区民会議50周年記念誌の発行（11月）</p> <p>(4) 区民会議広報「ニュースやまびこ」の発行（3月）</p> <p>(5) 分科会の活動支援（通年）</p> <div data-bbox="587 491 946 672" data-label="Image"> </div> <p>50周年記念式典兼区民のつどいの様子</p>
<p>19 ほどがや区民まつり</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【予算：6,000,000】</p> <p>【決算：5,553,895】</p>	<p>区民や区内の団体同士の交流を深め、地域のつながりを活性化することを目的に、区民中心の企画運営による「区民まつり」を開催しました。</p> <p>1 ほどがや区民まつりの開催（10月19日）</p> <p>【来場者数】55,000人</p> <div data-bbox="1092 779 1411 993" data-label="Image"> </div> <p>ほどがや区民まつり</p>
<p>20 地域見守り推進事業</p> <p>《福祉保健課》</p> <p>【予算：2,141,000】</p> <p>【決算：1,946,541】</p>	<p>ひとり暮らし高齢者等が地域でつながりを持ち、孤立せずに安心して暮らすことができるよう、民生委員・児童委員のほか、地域にお住まいのあんしん訪問員（ボランティア）による見守りを行いました。</p> <p>また、民生委員・児童委員の負担軽減を図るため、委員を補佐する協力員を配置するとともに、民生委員・児童委員及び協力員の活動について区民の理解を深めるための広報・啓発を行いました。</p> <div data-bbox="1081 1194 1396 1404" data-label="Image"> </div> <p>高齢者等の見守り活動</p> <p>1 あんしん訪問事業</p> <p>(1) あんしん訪問員活動への支援（通年）</p> <p>・見守り活動 約17,000回（21地区・あんしん訪問員約520人）</p> <p>(2) あんしん訪問事業地区研修会の開催支援（2地区）</p> <p>2 民生委員・児童委員協力員の委嘱、活動支援</p> <p>・協力員の委嘱（通年 現在員数14地区42人）</p> <p>・広報紙の作成、花フェスタ・区民まつり等での広報・啓発</p>

<p>21 地域の担い手はぐくみ事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【予算：1,912,000】</p> <p>【決算：831,343】</p>	<p>区民が地域に関心を持つきっかけを作り、地域活動に参加する機会を設けることで、協働の担い手となる人材の発掘・育成を行いました。また、区民利用施設同士が連携して地域活動を活性化する体制を作りました。</p> <p>1 区民向けの講座・支援</p> <p>(1) 参加者同士の交流を図りながら、協働や講座の企画・運営方法、より実践的なスキルを学ぶ講座（はぐくみ塾）の実施（5～6月、21人）</p> <p>(2) 興味関心の高いテーマで、社会参画のすそ野を広げる講座の実施（11～12月、3月、49人）</p> <p>(3) 区民が主体的に地域課題に取り組み、講座の企画・運営すること（区民企画型講座 3講座×3団体）を支援（通年）</p> <p>(4) 区内活動団体による地域活動に係る取組の支援（通年）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <p>はぐくみ塾</p> <p>区民企画型講座</p> </div> <p>2 区民利用施設職員向けの研修・支援</p> <p>施設職員と行政職員の連携強化とスキルアップ、コーディネート力の向上を目的とした研修の実施（2月14日）</p> <p>【差引の主な理由】</p> <p>区民企画型講座の運営団体が当初想定より少なかったため。</p>
<p>22 多文化共生まちづくり事業</p> <p>《区政推進課・地域振興課》</p> <p>【予算：1,497,000】</p> <p>【決算：1,330,460】</p>	<p>日本人と外国人が相互理解を深め、ともに地域の一員として安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを、区と関係団体等が連携し推進しました。</p> <p>1 多文化共生の推進</p> <p>(1) 区民向けイベントでのブース出展、参加（11月）</p> <p>(2) 横浜国立大学留学生の地域イベント等への参加支援（7～8月、3月）</p> <p>2 ブルガリア文化の区民向けイベントの開催（通年）</p> <p>(1) ほどがや花フェスタへの出演及びブース出店（5月18日）</p> <p>(2) 区民ギャラリーでの展示（6月1日～6月13日）</p> <p>(3) 区民まつりへのブース出店（10月19日）</p> <p>(4) 地区センター（2施設）でのブルガリア料理教室の実施（10月、12月） 参加人数 計25名</p> <p>(5) 保土ケ谷区民芸能祭への出演（1月19日）</p> <p>3 国際理解特別授業の実施（1月～2月）</p> <p>区内小学校（4校）における国際理解特別授業及びブルガリアメニュー給食提供の実施（1月～2月）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <p>留学生の地域イベントへの参加</p> <p>国際理解特別授業</p> </div>

<p>23 地域におけるデジタル化推進事業</p> <p>《区政推進課・地域振興課》</p> <p>【予算：1,400,000】</p> <p>【決算： 766,570】</p>	<p>自治会町内会の負担軽減や若年層への情報発信を図ることを目的に、自治会町内会活動のデジタル化推進に向けた支援を行いました。</p> <p>1 自治会町内会におけるデジタル化推進</p> <p>(1) 情報伝達ツールアプリやホームページの導入等に係る経費の補助（6団体）</p> <p>(2) 区内における先行事例や使いやすい情報発信ツールをまとめた「地域力通信」の発行（年3回）</p> <p>(3) 自治会町内会を対象とした研修会の実施</p> <p>ア 事業者による説明会（8月24・27日 計23自治会31名参加）</p> <p>イ 情報発信交流勉強会（11月30日 21自治会25名参加）</p> <p>ウ 出前講座（3月1・15・30日 2自治会・1連合町内会）</p> <div data-bbox="574 569 971 835">  </div> <p>情報発信交流勉強会の様子</p>
--	---

IV 魅力と賑わいのあるまちづくり

【18,611,219円】

2027年(令和9年)の区制100周年及びGREEN×EXPO 2027に向けて、「ほどがや花憲章」に基づく花の街づくりや、自然や歴史、地域資源を生かした取組を推進し、区の魅力向上と気運醸成を図りました。

事業名	事業内容
<p>24 区制100周年ブースター事業</p> <p>《地域振興課・区政推進課・福祉保健課・こども家庭支援課》</p> <p>【予算：3,845,000】 【決算：3,294,457】</p>	<p>令和9年に迎える区制100周年に向けて、多くの区民の参加の下、機運醸成を図りました。</p> <p>また、4月に実行委員会を立ち上げ、区民と共にテーマごとの具体的な取組を進めることで、次の100年に向けた区の魅力を向上させ、「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」の実現を図りました。</p> <p>1 <未来>事業</p> <p>(1) 「未来の主役たちによる区制100周年プロジェクト」による中学生の企画の検討、実施(通年)</p> <p>(2) 区公式マスコットキャラクター選定会議参加(9月)、区民まつりブース出展(10月)、駅構内アナウンス企画実施(2～3月)</p> <p>(3) 謎解きイベントなど、機運醸成企画の実施(1月7日～31日)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <div> <p>区公式マスコット キャラクター</p> </div>  <div> <p>謎解きイベント</p> </div> </div> <p>2 <こども>事業</p> <p>がやっこ体操の作成・普及(通年)</p> <p>作詞・作曲・振付・動画作成を実施。ケーブルテレビでの紹介、ホームページでの動画配信を実施。</p> <p>3 <魅力>事業</p> <p>(1) SNSを活用したフォトコンテストの開催。 (7月～1月)</p> <div style="display: flex; justify-content: flex-end; align-items: center;">  <div> <p>令和6年度最優秀賞</p> </div> </div> <p>(2) 保土ヶ谷産野菜を使った第3回地産地消料理コンテストの開催(4月～8月)</p> <div style="display: flex; justify-content: flex-end; align-items: center;">  <div> <p>区長賞 小林直美さん考案 「野菜たっぷりカレーピラフ」</p> </div> </div> <p>4 <つながり>事業</p> <p>(1) ラジオ体操講師の派遣(8地区)</p> <p>(2) 区民まつりにおける地区対抗綱引き大会の開催(10月19日)</p>

<p>25 花薫るきれいな街ほどがや事業（GREEN×EXPO2027 連携事業）</p> <p>《地域振興課・総務課・高齢・障害支援課》</p> <p>【予算：7,276,000】</p> <p>【決算：7,043,499】</p>	<p>平成10年に地域の皆様とともに制定した「ほどがや花憲章」に基づく「花の街ほどがや」づくりを一層推進するとともに、全市を挙げて準備を進めているGREEN×EXPO 2027の開催に向けた機運醸成を進めました。また、花を通じて障害者の社会参加の促進を図りました。</p> <p>1 花の街事業</p> <p>(1) 区民ボランティア（「ほどがやフラワーメイト」）による花壇づくり（星川中央公園花壇および区庁舎周辺花壇、花時計 毎月2回）</p> <p>(2) 幼稚園や保育園、小中学校に花苗を配布し、花を育てる機会を創出し「ほどがやフラワーメイトジュニア」として任命（春・秋年2回配布）</p> <p>配布校数：春 小中学校11校、幼稚園保育園44園 秋 小中学校17校、幼稚園保育園50園</p> <p>配布ポット数：春2,160ポット、秋3,258ポット</p> <p>任命書配布校：11校</p> <p>(3) バッグ型コンポストの貸し出しによる区民参加型の家庭ごみの堆肥化・区役所周辺花壇への花の植え付け（定員30名）</p> <p>(4) 啓発物品等を用いた「ほどがや花憲章」及びGREEN×EXPO 2027の普及・啓発（「ほどがや花フェスタ」や「ほどがや区民まつり」等でタペストリー、横断幕、のぼり旗の設置、啓発ブースの出店、啓発物品の配布）</p> <p>2 ほどがや花の街推進連絡会推進事業</p> <p>(1) ほどがや花フェスタ2024の開催（5月18日）</p> <p>【来場者数】18,000人</p> <p>(2) 季節の花の寄せ植え教室（年3回 計53人）</p> <p>(3) 花と街の美化功労者表彰（個人1名・団体2団体）</p> <p>(4) 「清潔できれいな、花の街ほどがや」ポスター展（11月～3か所展示）</p> <p>3 ほどがや花のおもてなし事業</p> <p>区内の障害福祉事業所による区役所窓口（14か所）へのフラワーアレンジメントの展示（週1回・通年）</p>
<p>26 歴史浪漫ほどがや事業</p> <p>《区政推進課》</p> <p>【予算：2,789,000】</p> <p>【決算：2,469,825】</p>	<p>旧東海道の宿場町に代表される保土ヶ谷区ならではの歴史的魅力を生かしたまちづくりを、区民との協働で進めました。</p> <p>1 歴史的魅力を生かしたまちづくり</p> <p>(1) 子ども向け歴史パンフレットの発行（2月）</p> <p>(2) まちあるきイベント</p> <p>「保土ヶ谷歴史まちあるき～オープンヘリテージ～」の開催（2月22日～24日、ガイドツアー応募105名・参加76名）</p> <p>(3) 歩きやすい街道づくり</p> <p>・松並木の剪定（12月）</p> <p>・案内サイン等の現況確認及び修繕計画策定（8月）</p> <p>・案内サインの修繕（11月）</p>



寄せ植え教室



保土ヶ谷歴史まちあるき

<p>27 星川駅周辺の魅力づくり事業</p> <p>《区政推進課》</p> <p>【予算：1,000,000】</p> <p>【決算：1,000,000】</p>	<p>「星川駅周辺地区総合的なまちづくりガイドライン」に基づき、利便性が高く魅力あふれるまちづくりを進めるため、星川駅高架下空間の活用やその周辺の地域資源を生かした魅力向上を図る取組を高架下事業者や地域団体等と連携して実施しました。</p> <p>1 星川駅高架下等を活用したにぎわい創出</p> <p>(1) にぎわい創出のイベント等の実施（3月）</p> <p>(2) 地域で活躍する団体等との連携（通年）</p>  <p>令和6年度イベントの様子（星天qlay Cゾーン芝生広場）</p>
<p>28 商工業魅力発信事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【予算：1,068,000】</p> <p>【決算：1,051,775】</p>	<p>地域コミュニティの担い手である商店街の活性化を図るため、区商店街連合会に加盟する商店および商店街をPRする取組を実施しました。また、横浜FCと連携を取りながら、商店街振興を支援しました。さらに、工業振興として、こどもを対象に区内ものづくり企業の魅力をPRする「ほどがやこどもファクトリーツアー」を実施しました。</p> <p>1 商店街の活性化支援</p> <p>(1) 区商連及び横浜FCと連携した「ほどがやクイズラリー」の開催（2月～3月） チラシ8,000部作成</p> <p>(2) ほどがや商店街元気市の開催（5月18日、10月19日）</p> <p>2 ほどがやこどもファクトリーツアーの開催（3月26日、25組51名）</p> <p>【協力企業】株式会社大協製作所、シナノ紙工株式会社</p>  <p>こどもファクトリーツアー</p>

<p>29 地産地消推進事業</p> <p>《区政推進課》</p> <p>【予算：319,000】</p> <p>【決算：261,736】</p>	<p>農家や地域活動団体との連携により、区民が「農」を身近に感じられる取組を通じて、地産地消を推進しました。</p> <p>1 地産地消の推進</p> <p>(1) ほ도가や朝市の開催（全10回）</p>  <p>ほ도가や朝市の様子</p> <p>(2) 地産地消のPR（花フェスタ、区民まつりへの出展）</p> <p>(3) 直売所マップの配布</p>
<p>30 読書活動推進事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【予算：550,000】</p> <p>【決算：429,521】</p>	<p>区役所・図書館・学校・区民利用施設等が連携し、読書活動の啓発や読書に親しむ講座などを実施することで、保土ケ谷区民の読書活動を推進しました。</p> <p>1 読書活動の推進</p> <p>(1) 読書活動推進講演会の開催（12月1日：小説家 <small>あまね りょう</small> 天祢 涼 氏 300人）</p> <p>(2) 地区センターでの「絵本セット（6冊5種）」貸出（2月から）</p>
<p>31 ほ도가や芸術の街</p> <p>《地域振興課・区政推進課》</p> <p>【予算：3,342,000】</p> <p>【決算：3,060,406】</p>	<p>保土ケ谷区内の文化活動による地域振興を目指して、区民文化祭、区民ギャラリー、区民密着型コンサート及び区の歌普及の各事業を実施しました。</p> <p>1 区内文化活動の振興・支援</p> <p>(1) 区民コンサート（7月21日 来場者数 350人）</p> <p>(2) 区民文化祭（9月～3月）</p> <p>(3) 区の歌「わがまち、保土ケ谷」の普及（通年）</p> <p>(4) 区民ギャラリーでの作品展示（通年）</p> <p>2 文化活動に関する区民ニーズの調査（8～3月）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>区民コンサート</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>区民文化祭事業 区民写真展</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>区民ギャラリー展示</p> </div> </div>

V 信頼される区役所づくり

【19,416,775円】

区民の皆さまに寄り添ったきめ細かな窓口サービスの充実や、安心して快適に利用することができる区庁舎の環境改善を進めます。また、様々な媒体を活用しながら行政情報を分かりやすく発信しました。

事業名	事業内容
32 区役所サービス向上・環境改善事業 《総務課》 【予算：12,992,000】 【決算：17,937,233】	<p>区民の皆様が利用しやすい区役所を目指し、安心して快適に利用できる施設環境の整備・改善を進めるほか、区民のニーズを的確に捉え、より満足度の高い窓口サービスを実現するための職員研修等を実施します。</p> <p>1 区庁舎の環境改善</p> <p>(1) 施設・設備の改修等による 区庁舎環境改善（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個室型ベビーケアルーム 導入 ・レイアウト変更に伴う什器、備品等更新 <p>(2) 来庁者にとって分かりやすい 案内サイン更新（11月・1月）</p> <p>(3) 窓口受付番号表示システムの導入（1月～3月）</p> <p>2 執務室・会議室等におけるデジタル環境の整備（通年）</p> <p>3 窓口サービス向上のための職員研修の実施（通年）</p> <p>(1) 職員のスキルアップ研修の実施（年2回）</p> <p>(2) 人権啓発研修の実施（6～12月）</p> <p>【差引の主な理由】 ベビーケアルームの導入、およびレイアウト変更に伴う備品購入等により執行額が増となったため。</p>
33 広報推進事業 《区政推進課・総務課》 【予算：1,700,000】 【決算：1,479,542】	<p>保土ケ谷区の情報や魅力を、様々な広報活動により発信しました。</p> <p>1 広報・情報発信</p> <p>(1) 転入者向け行政情報・マップ等の配布（通年）</p> <p>(2) デジタル媒体（X・Instagram・サイネージ等）による区政情報・区の魅力発信（通年）</p> <p>(3) 保土ケ谷区ガイドマップの一部改訂・増刷・配布（通年、9,500部発行）</p> <p>(4) 職員向け広報マインド醸成研修の実施（7・9月）</p> <p>(5) 保土ケ谷区に関する各種統計情報「保土ケ谷区統計便覧」の発行（3月）</p>





個室型ベビーケアルーム（3階）



デジタルサイネージでの区政情報の発信

(3) 統合事務事業費 執行実績

(単位：円)

統合事務費 【23, 606, 872円】	
事業名	事業内容
統合事務費 【予算：23,999,000】 【決算：23,606,872】	区役所運営に必要な事務経費を一括管理し、厳しい財政状況の中、効率的・効果的な事務経費の執行に取り組みました。
統合事業費 【17, 575, 607円】	
事業名	事業内容
1 広報よこはま発行事業 《区政推進課》 【予算：8,458,000】 【決算：8,018,052】	<p>「広報よこはま ほどがや区版」を毎月発行し、市民が必要とする区政・事業等の行政情報を、分かりやすく正確に広報しました。(通年)</p>  <p>平和への想いを未来へ</p> <p>ほどがや区版 8月号</p>
2 広聴の相談事業 《区政推進課》 【予算：718,000】 【決算：717,157】	<p>区民が抱える生活上の問題・悩み（離婚・相続・相隣問題等）の解決に結びつけるため、法律相談等の機会を提供しました。(通年)</p>
3 消費生活対策事業 《地域振興課》 【予算：101,000】 【決算：90,200】	<p>地域社会の安全で快適な消費生活を実現するため、街頭キャンペーン・消費生活教室等の啓発活動により、悪質商法対策や消費生活向上に向け普及啓発を行いました。(通年)</p> <p>消費生活教室（8月22日、48人）</p>  <p>消費生活教室</p>
4 緊急時情報システム事業 《総務課》 【予算：429,000】 【決算：381,348】	<p>即時避難指示対象区域に居住する区民に、区から防災に関する緊急情報を固定電話回線を使用した自動音声により通知し、迅速な避難行動を促しました。(通年)</p>

<p>5 スポーツ推進委員事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【予算：2,270,000】 【決算：2,262,154】</p>	<p>スポーツイベントの開催などを通して、区民の心身の健康育成や体力の向上等を図りました。また、スポーツ活動を推進する人材の力量・知識、活動の認知度向上のため、研修及び広報活動を行いました。</p> <p>1 スポーツ推進委員事業</p> <p>(1) 新任者研修会（5月17日） (2) 審判講習会（6月16日） (3) スポーツ推進委員全体研修会（9月1日） ※台風接近により中止</p>  <p>審判講習会</p> <p>(4) WEB 広報「スポーツかるがもデジタル」（7月、12月、3月） (5) 広報誌「スポーツかるがも」（3月）発行 7,000 部</p>
<p>6 青少年指導員事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【予算：5,175,000】 【決算：4,982,640】</p>	<p>青少年を対象とした事業を実施し地域交流を促進するほか、夜間パトロール等により青少年を取り巻く環境を保全し、青少年の健全育成に寄与することを目指します。また、青少年の健全育成活動を推進する青少年指導員の資質向上のための研修や、活動を広く周知するための広報誌を作成することで、担い手の発掘・育成を行いました。</p> <p>1 青少年指導員事業</p> <p>(1) 全市一斉統一行動パトロール（7月20日） (2) 手作り紙ヒコーキ大会（7月28日、139人） (3) バンドバトル（11月16日、12組53人） (4) 広報誌「ほ도가やの風」（3月）発行 6,500 部</p>
<p>7 学校・家庭・地域連携事業</p> <p>《こども家庭支援課》</p> <p>【予算：960,000】 【決算：960,000】</p>	<p>青少年の非行防止や健全育成を推進するため、学校・家庭・地域が連携し地域の特性を生かしながら自主的に実施する事業を支援しました。（通年）</p>
<p>8 健康づくり月間事業</p> <p>《福祉保健課》</p> <p>【予算：186,000】 【決算：164,056】</p>	<p>9月から11月までを健康づくり月間と位置づけ、区民まつりやほ도가や健康塾における血管年齢測定など、保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発等に係る各種団体の活動支援を実施しました。</p>

(4) 区庁舎・区民利用施設管理費執行実績

(単位：円)

事業区分	予算額	決算額	差 引	差引の主な理由
区庁舎・区民利用施設 管理費				
区庁舎	111,174,000	107,074,085	4,099,915	消防局移転に伴う電気・ ガス使用量の減
ほどがや 市民活動センター	26,129,000	26,129,000	0	
土木事務所	9,672,000	9,815,821	△143,821	光熱水費実績による増
公会堂	59,028,000	59,898,200	△870,200	施設改善委託による増
地区センター等	368,056,000	367,035,994	1,020,006	実績による減
広場・遊び場	2,388,000	3,271,995	△883,995	実績による増
区庁舎・区民利用施設 修繕費	4,685,000	7,462,867	△2,777,867	実績による増
合 計	581,132,000	580,687,962	444,038	

施 策 分 野 ・ 事 業 名	7 年 度 予 算
◆ 魅力と賑わいのあるまちづくり	
区制 100 周年事業	5, 8 6 2 千円
(総務課ほか)	

1 事業概要(目的)

令和9年に迎える区制 100 周年に向けて、機運醸成を図るとともに、実行委員会を中心として「こども・魅力・つながり」の3つのテーマに沿った事業を進めていきます。

また、区役所事業でも、幅広い区民の参加を促しながら共に取り組むことで、次の 100 年に向けた区の魅力向上を図ります。

2 これまでの執行状況

(1) 実行委員会事業

ア 令和7年度第1回役員会の開催(7月 14 日)

イ 活動団体補助制度

補助金審査会を開催(6月27日)

サポーターパック補助金、9団体交付が決定

ウ 保土ケ谷区制 100 周年記念誌

第1回記念誌委員会の開催(7月11日)

エ ほどがやの百選事業

第1回役員会(7月14日)にて、「保土ケ谷の逸品」の認定基準等を決定

(2) 区役所事業

・ (こども)「がやっこ体操」の振付動画のDVDを全保育所・幼稚園に配付しました

3 今後の予定

(1) 実行委員会事業

ア 令和7年度第2回役員会(9月5日)、実行委員会(11月)を開催

イ 保土ケ谷区マスコット「ほどピー」の着ぐるみを区民まつりで初お披露目(予定)

保土ケ谷区制100周年ロゴマークの発表(10月)

ウ 保土ケ谷区制 100 周年記念誌

令和9年度の記念誌発行に向けた写真・エピソードの収集を実施(令和8年3月31日まで)

エ ほどがやの百選事業

第2回役員会にて、「保土ケ谷の逸品」の審査・認定(9月)

区民まつりで逸品ブースを設け、広く周知

(2) 区役所事業

・ (こども)区内の中学生と「こども未来プロジェクト」で、100周年に向けた企画を検討
区民まつりで「ほどピー缶バッジづくりワークショップ」を出店します(10月)。

・ (魅力)「区公式インスタグラムフォトコンテスト 2025」を実施し、7月から作品を募集するとともに受賞作品展を実施

・ (魅力)ほどがや産野菜を使用する「記念レシピ集」発行に向けて、区内農家の取組や魅力を取材し、発信



保土ケ谷の逸品
ロゴマーク



「 YOUTUBE 掲載
がやっこ体操 」

施 策 分 野 ・ 事 業 名	7 年 度 予 算
◆ 子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり	1, 6 9 8
輝けシニア！2025 事業(高齢・障害支援課)	千円

1 事業概要(目的)

高齢者の健康づくり・介護予防の普及や住民主体の地域の活動である「きらり☆シニア塾」(110か所)の支援、加入者数増に向けた老人クラブの活動支援、認知症の理解を目的とした普及啓発、さらに地域課題の解決に向けた地域ケア会議の開催支援を進めています。

2 これまでの執行状況

(1) きらり☆シニア事業

- ・「きらり☆シニア塾」リーフレットの配布(区内薬局他)
- ・フレイル予防イベントの開催(7月1日)

(2) 老人クラブ支援

- ・ことぶき大学の開催(6月23日)

(3) 認知症高齢者等支援事業

認知症支援の普及啓発のため、「ほ도가やオレンジロバ」を活用した反射板、エコバック、ウェットティッシュの作成・配布

- ・小学生に対して「認知症サポーター養成講座」を実施し、修了証として反射板を配付(計3回)

(4) 地域包括ケア推進事業

- ・地域ケアプラザ職員向けに「地域ケア会議におけるファシリテーション研修」の実施(8月28日)
- ※地域ケア会議:多職種(福祉職・看護職など)の関係者等が高齢者の支援の方法を検討する会議



ほ도가やオレンジロバ 反射板

3 今後の予定

(1) きらり☆シニア事業

- ・区民まつりでの広報(10月)、「きらり☆シニア塾」PRショート動画の作成・配信(3月)

(2) 老人クラブ支援

- ・かがやき(高齢者)作品展(10月22日～26日:岩間市民プラザ)
- ・かがやき囲碁将棋大会(1月29日:保土ケ谷公会堂)

(3) 認知症高齢者等支援事業

- ・小学生に対して「認知症サポーター養成講座」を実施し、終了証として反射板を配布(随時)
- ・区民向け映画上映会「ぼけますから、よろしくお願いします」及びエンディングノート書き方講座の実施(9月25日:保土ケ谷公会堂)
- ・区民まつりでの認知症啓発ブースの出展、啓発資料入りエコバックの配布(10月)
- ・認知症月間における啓発の実施(区庁舎内にポスター・タペストリー等掲示、リボン装飾)(9月)

施策分野・事業名	7年度予算
◆ つながり・支えあいの推進	2, 0 0 2
地域におけるデジタル化推進事業(区政推進課・地域振興課)	千円

1 事業概要(目的)

自治会町内会活動におけるデジタル活用を推進し、活動の活性化や負担軽減、担い手不足の解消、若年層の自治会町内会への加入促進を図ります。

2 これまでの執行状況

(1) 情報伝達ツールアプリ導入における補助金

自治会町内会に対し、事務処理の効率化や情報伝達の円滑化を目的とした情報伝達ツールアプリやホームページの導入等に係る経費を補助する目的で昨年度から実施しています。

■概要【対象】 導入に係る初期費用、基本料金等

※ Wi-Fi の導入費用や機器購入費用は対象外

【金額】 上限3万円

【期間】 令和7年4月1日から令和8年3月 31 日まで

■申請数 3団体(8月 31 日時点)

(参考:令和6年度申請団体数 6団体)

(2) 「自治会町内会の情報発信出前講座」の実施(8月～)

希望する連合自治会に出向き、デジタルでの情報発信の必要性や効果を伝えるとともに、実際にデジタル操作体験ができる出前講座を実施します。

■申請連合自治会数 6団体(8月 31 日時点)

(3) デジタル活用に関する情報発信(6月)

自治会町内会がデジタルツール(アプリなど)の導入を検討しやすくなるよう、昨年度より区内における先行事例や使いやすい情報発信ツールをまとめた「地域力通信」を年3回発行しています。



(1) 「自治会町内会の情報発信出前講座」を引き続き実施(～12 月末頃まで)

(2) 実践的な研修の実施(令和8年1～3月予定)

地域のニーズが高いデジタルツールについて、効果的な活用方法を伝える研修会を実施します。

(3) デジタル活用に関する情報発信「地域力通信」の発行(11 月、3月 発行予定)

令和8年度保土ヶ谷区予算編成の考え方について

《区の基本目標》

「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」を未来へ

令和8年度個性ある区づくり推進費については、『3つの市政方針（財政ビジョン、横浜市中期計画、行政運営の基本方針）』や『横浜 DX 戦略』を踏まえ、「創造と転換」による事業の新陳代謝を図りながら、市の基本戦略「子育てしたいまち 次世代をともにはぐくむまち ヨコハマ」と、区の基本目標である「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」を未来へ の実現を目指し予算編成を進めます。

令和9年の区制 100 周年や「GREEN×EXPO 2027」を見据えた事業展開を検討するほか、『ほどがや花憲章』を生かした花と緑あふれる街づくりを推進し、歴史や文化など区の特徴を生かした取組を進めます。また、子どもから高齢者まで幅広い年代のニーズや区の課題を把握するとともに、「もっといい保土ヶ谷」を目指し、アウトカム指標や各種データを事業の目的や効果の検証に活用しながら区役所全体で幅広く議論を行い、区民の皆様と取り組んでまいります。

《令和8年度予算の重点分野》

I 子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり

【主な取組分野】子ども・子育て、障害児者、高齢者、健康・スポーツ振興

II 暮らしの安全・安心の確保

【主な取組分野】防災・防犯、交通安全、暮らしの安全・安心、脱炭素化

III つながり・支えあいの推進

【主な取組分野】地域活動支援、地域支えあい、地域の担い手育成、地域福祉保健

IV 魅力と賑わいのあるまちづくり

【主な取組分野】魅力づくり・発信、賑わいづくり、地域資源の活用、歴史・文化

V 信頼される区役所づくり

【主な取組分野】上記4つの施策分野を支える事業・取組、広報、組織運営